

## 2023年度

## ニチイキッズ松本村井保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月26日（金）～2月9日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月22日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもが生き生きと遊び、学び、自ら成長しようとする姿を支え、安心して自分らしさを表現できるよう一人ひとりに寄り添い、あるがままを受け止めて職員全体で、そして同じ姿勢で温もりのある保育を心掛けた。
子どもの発達援助	一人ひとりの子どもの成長や心の動きに寄り添い、あるがままを受け止めながら、子ども自身が「愛されている」と実感できるようにと願い保育をしてきた。また、子どもの「やりたい！」が実現できるように、さり気なく援助することを心掛け、様々なことに興味関心を広げて体験し、自らが成長する喜びを実感できる関わりを大事にして保育をしてきた。
保護者に対する支援	その日のエピソードを伝えながら、子どもたちが成長していることを共感し、喜び合えるよう心掛けてきた。また、信頼関係を築きながら、保護者のニーズに応えられるように努めた。
保育を支える組織的基盤	クラス毎のミーティングを細やかにし、他クラスへも周知して園全体で子どもの様子を把握するようにした。また、小規模保育園の良さとして、全園児に全職員が関わることができるよう園児の様子をその都度共有し、保育園全体で保育の質の向上に努めてきた。

総評	
ニチイキッズの保育理念を基に一人ひとりの個性を尊重し、寄り添いながら丁寧に保育することを心掛けてきた。それぞれの発達段階の中でも小さな社会ができ、年齢を超えた子ども同士が関わりながら自らが主体的に遊び、生活する姿も見られたことは良かったと感じる。来年度に向けては、保育者自身もさらに主体的に行動し、職員間の連携を密にして信頼関係を構築する中で、保育することの楽しみや、やりがいを感じて業務にあたることをできるよう願っている。保護者と地域に信頼されるよう全職員で思いやりがあふれる保育園作りに力を尽くしていきたい。	